



福岡女学院大学
FUKUOKA JO GAKUEN UNIVERSITY
福岡女学院大学短期大学部
FUKUOKA JO GAKUEN UNIVERSITY JUNIOR COLLEGE

地域・国際交流センターセンター（生涯学習）

《 2023年度 前期 》

「春の章」 4/12

少女の時代

天禄元年（九七〇）、女の子が誕生したとき、父は父なりに母は母なりに、その子に托す夢があったにちがいません。父為時はある日、弟の惟規を教えていて、そばにいた姉に、お前が男の子だったら…と嘆いたとか。あるいは母はかなり遠縁の筋にあたるけれど、平安のシンデレラ胤子を産んだ宮原弥益の娘（列子）のように、わが娘も…と夢みたとか。胤子は宇多天皇に嫁して醍醐天皇を産み国母となった女性です。わたしたちが見つめる女兒は、さてどのような少女の日々を過ごしていたのでしょうか。

「夏の章」 6/14

成人する日

天延三年（九七五）の頃、惟規を産んだ母が亡くなります。少女はやっと七つになったばかりでしょうか。母のぬくもりを失ってしまったわけです。たぶんあわい記憶の中か、いや記憶にも残っていない、それが実母だったようです。幼くして母のない子になってしまった女の子の悲しみは、源氏物語にももちろん投影しています。母とはどういうものか、母は子にどうあるべきか、作家紫式部のまなざしが向けられているのを、読者は知ることになるでしょう。でも、それは後で。ここでは、現代なら〈女学生〉とでもいうべき青春時代を、垣間見てみようと思います。

「紫式部の生涯」 （全四回）

特別講座

二〇二四年大河ドラマの主人公を

先取りして学ぶ！



【日 程】「春の章」 4/12 (水)

「夏の章」 6/14 (水)

【時 間】 13 : 30 ~ 15 : 00

【講 師】 東 茂美

福岡女学院大学 名誉教授
(文学博士)

【受講料】 各2,000円

【教材費】 各100円

※別途事務手数料として1回のお申込みにつき
500円いただきます（複数お申込み可）。

《 2023年度後期に「秋の章」9/13・「冬の章」11/22 を開催予定 》

福岡女学院大学・短期大学部
地域・国際交流センター（生涯学習）
〒811-1313 福岡市南区日佐3-42-1
(駐車スペースあり)

■お問い合わせ・お申し込み

Tel:092-575-2993

Fax:092-575-6480 / E-mail:shogai@fukujo.ac.jp